



NO,24-37 2024年12月22日

<テーマ> 違いの中にキリストを告白する群れ

～響き合う礼拝とひろば～

<年間テーマ> 主に望みをおき、出会い結び合わされて

<聖句>

イザヤ書 40:28～31

～主に望みをおく人は新たな力を得、鷲のように翼を張って上る。走っても弱ることなく、歩いても疲れない。

エフェソの信徒への手紙 4:16

キリストにより、体全体は、あらゆる節々が補い合うことによってしっかり組み合わされ、結び合わされて、おのおの部分は分に応じて働いて体を成長させ、自ら愛によって造り上げられてゆくのです。

## 「だから、今日一日生きてみよう」

クリスマスは、神は今日私たちとどのようにおられるのかを想う時であるように思います。旅先のベツレヘムで若い親の元に生まれたイエス。宿には泊まれず、生まれて飼い葉桶に寝かせられました。この誕生の最初の知らせを受けたのは周りから低く見られていた存在であった羊飼いです。野宿をしていたある夜、彼らにメッセージが告げられました。待ち望んでいたメシア、救い主が生まれた、飼い葉桶の乳飲み子がそのしるしだ、と。羊飼いたちはその子を探し当てましたが、羊飼いににとってはむしろ神から遣わされた救い主が自分たちに近く生まれて下さった出来事だったと思います。その子は成長し、神の思いを伝え生きました。その生涯は飼い葉桶の乳飲み子に表された低く小さくされた者と共にいる在り方でした。神がどれほどひとりひとりをかけがえのない存在として愛しているか…。これが神から来たメッセージであるとわかるのは実はイエスの死後です。イエスは最後に十字架で殺されて行きますが、死から起こされて弟子たちと再会します。イエスを拒絶する人間たちをゆるし受け入れ、共にいるという神の関わりは絶たれることはない、と示されました。その始まりがああ誕生です。イエスが欠けや弱さ、間違いや驕り、苦しみや痛みを持つ人間の只中に来て下さった、そして神の愛の出来事はすでに始まっていた。わたしたちの一日はこの神の出来事に、キリスト・イエスのいのちに支えられていると信じます。【井形英絵】

日本バプテスト連盟

### 神戸バプテスト教会

牧師 井形 英絵

主日礼拝

毎日曜日 午前 10:30～11:45

共育のひろば

第1・2日曜日 午前 11:45～12:40(成人クラスA・B・C)

第2・3・4日曜日 午前 11:45～12:40 (小学生クラス)

幼稚園C・S

日曜日 午前 9:00～10:20(1月19日,26日)

ひまわりひろば

日曜日 午前 9:00～10:20(1月19日,26日)

祈禱会

毎水曜日 午後 19:00～20:15

教会についてのお問い合わせ、バプテスマの希望や他教会からの転入、またご相談のある方は牧師、又は教会事務局までご連絡ください。

〒650-0003 神戸市中央区山本通 1-7-27 TEL078-231-7187 FAX078-221-5252

ホームページ: [kobe-church.com](http://kobe-church.com)

事務局Eメール: [jimukyoku@kobe-church.com](mailto:jimukyoku@kobe-church.com)





## 祈りの課題

- 1、神戸バプテスト教会 2024 年度福音宣教と諸計画諸活動のために。主イエスの誕生に感謝して。
- 2、光の丘幼稚園園児・保護者・教職員ために。新園児の募集を覚えて。
- 3、井形英絵牧師の働きと健康が守られますように。
- 4、能登半島豪雨・地震、宮崎地震、山形大雨災害、世界各地で被災された方々、支援にあたっておられる方々のために
- 5、イスラエル、パレスチナ、スーダン、ミャンマー、アフガニスタン、ウクライナとロシアなど紛争と戦争の只中にある方々の命が守られますように。すべての人々のいのちが尊重される自由と平和が実現しますように
- 6、台湾地震、モロッコ、リビアの災害、トルコ・シリア大地震で被災された方々の命と日々の生活が守られますように。
- 7、子どもたちの心と体の成長が守られますように。
- 8、病の中にある方、療養中の方、その方々を支えておられるご家族のために。
- 9、困難の中にある方々と共に生きるすべてのキリスト教会と信徒の信仰生活の守りのために。
- 10、新会堂建築計画の導き。会堂建築委員会の働きのために。
- 11、これからの神戸教会のために。教会員が共に語り合い、主の御心を求めることができますように。

### 【連盟・連合・他教会の祈り】

- ◆日本バプテスト連盟の全国 316の教会・伝道所のために。特に連盟の機構改革と新しい体制での働きのために。第70回定期総会（2025年2月）と準備のために。
- ◆関西地方教会連合の36教会のために。2024年度の連合の働きのために。

## 交読イザヤ書十一章一〜十節「イザヤの預言・降誕」

エツサイの株からひとつの芽が萌えいて、

その根からひとつの若枝が育ち、その上に主の霊がとどまる。

知恵と識別の霊、思慮と勇気の霊、主を知り、畏れ敬う霊。

彼は主を畏れ敬う霊に満たされる。

目に見えるところによって裁きを行わず、耳にするところによって弁護することはない。

弱い人のために正当な裁きを行い、この地の貧しい人を公平に弁護する。

その口の鞭をもって地を打ち、唇の勢いをもって逆らう者を死に至らせる。

正義をその腰の帯とし、真実をその身に帯びる

狼は小羊と共に宿り、豹は子山羊と共に伏す。

子牛は若獅子と共に育ち、小さい子供がそれらを導く。

牛も熊も共に草をはみ、その子らは共に伏し、

獅子も牛もひとしく干し草を食らう。

乳飲み子は毒蛇の穴に戯れ、幼子は虻の巢に手を入れる。

わたしの聖なる山においては、何ももの害を加えず、滅ぼすこともない。

水が海を覆っているように、大地は主を知る知識で満たされる。

その日が来れば、エツサイの根は、すべての民の旗印として立てられ、

国々はそれを求めて集う。

そのとどまるところは榮光に輝く。